



おおぞら

コミュニティ・スクール
長井市立致芳小学校だより
令和3年10月14日 NO.11
校是「和致芳」

「みんながなかよく高め合って、たくましく輝く致芳校をつくろう」

山形を再発見し、仲間との絆を深めた修学旅行

～6年生 最上・庄内方面 10/7(木)、8(金)～

例年は宮城県仙台松島方面で見聞を深めてきました。しかし、県外への旅行は慎重にならざるをえませんでした。安全面と安心して学べる状況を考え、最上・庄内地方へと決めました。山形県の母なる川最上川に沿っての旅になりました。初日は最上川舟下り～ホテルでのランチ～酒田山居倉庫・絵ろうそく体験～オランダせんべい工場～日本海へ沈む夕日～湯野浜温泉泊。2日目はクラゲドリーム館(加茂水族館)～致道博物館～羽黒山五重塔。という行程でした。庄内方面へ旅行したことはあっても、なかなか舟下りを体験することはなかったようです。松尾芭蕉も見た景色を船の上から眺めます。船頭さんは「落ちでも大丈夫ださげ」などと驚かします。最上弁で楽しい語りです。時には歓声を上げながらみんな元気です。夕食時、コロナ禍での給食は同じ方を向いて食べています。宿での夕食はここ2年で初めてくらいみんなの顔を見ながらの食事でした。宴会場を貸し切りなのでゆったりと間隔をとることができた



からです。今まで頑張ってきたご褒美のようです。修学旅行中に誕生日を迎えるみんなでお祝いの乾杯もありました。海の幸もたくさんの美味しい夕食をたくさんの笑顔が包みました。修学旅行最後の



見学地は羽黒山。名物の蕎麦も美味しくいただきました。五重塔に向かいます。門をくぐり参拝して帰って来るのは生まれ変わることに教わり、慎重に石段を下り、また上りました。千年を越える爺杉を過ぎ、五重塔に到着。誰もが息を飲む美しさと大きさです。荘厳とはこのことです。旅の



最後にふさわしい国宝でした。川面を流れる水の音、日本海に沈む夕日の美しさ、五重塔の大きさ等々、本物にふれることは何事にも勝る体験です。たくさんの思い出をつくり、絆を深めた意義ある学びでした。



教育山記念植樹PTA 親子行事4年生 10/2(土)



教育山での桜の木の記念植樹が2日(土)に行われました。致芳教育会で管理している森・東五十川地区にある教育山で桜などの記念植樹は26年目を迎えるそうです。国道 287 号から山に入ると細い一本道です。道路のそばには歴代4年生が植えた桜の木が太く大きく育っています。頂上近くの駒木沼付近に今年も親子行事で桜を植えます。以前は致芳中学校の生徒が杉の植林作業・下草刈りなどの作業を行っていたそうです。それが親子行事になり、植樹のあとはみんなで芋煮を食べていたそうです。コロナ禍の感染防止のため



昨年同様「食べる」活動は行うことはできません。致芳教育会の役員の方々と山管理者の方々に準備していただいて今年も2本のソメイヨシノの桜の木を植えることができました。満開の桜の時期に訪れてみましょう。何年後かには今回植えた桜もきれいな花を咲かせていることでしょう。



少年少女五十川獅子踊りの夜間練習開始

10月23日(土)の学習発表会では少年少女五十川獅子踊りを発表します。例年6年生が行うのですが、人数の関係で今年は5・6年生が合同で発表します。五十川地区で五穀豊穰を願って奉納していたものです。子ども達はその伝統を受け継ぎ、少年少女獅子踊りとして練習を重ねます。

9月29日にその衣装合わせを行いました。また、10月12日から夜間練習会も始まり、お師匠様方にご指導をお願いしています。お忙しい中、ご協力いただきましてありがとうございます。いよいよ本格的な練習が始まりました。ご協力いただき着付けの先生方、お師匠様方どうぞよろしくお願いいたします。学習発表会は今年度も2学年ごとの入れ替え制で見ていただくこととなります。



Beyond ちほう 2020 の一環としてコミセンさんの協力により、今年も YouTube によるライブ配信をしていただけることになりました。ご家族の皆様、他県の親せきの方々に加えて今年は地域の皆様にも見



ていただくことができるように考えています。詳しくは後日お知らせいたします。獅子踊りの様子は今年もコミセンでビデオ放送を行いますので、楽しみにしてください。

致芳小学校のホームページ・ブログでも子ども達の様子をお知らせしています。こちらのQRコードからどうぞ。

